

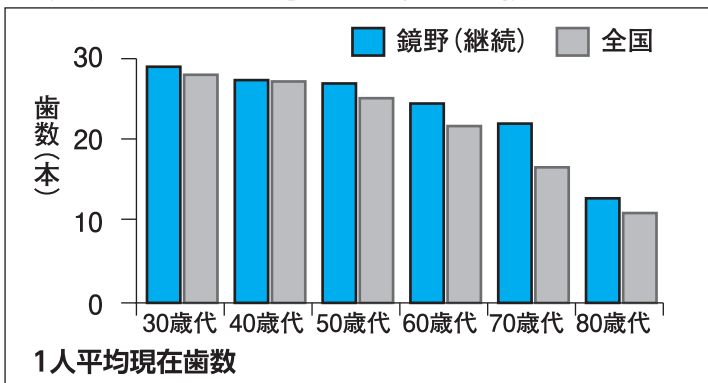
6月4日～10日は“歯と口の健康週間”です!

町の成人歯科健診を続けて受けている方は、
以下のように、いい結果が出ています!



5年間(22～26年度) 継続して町の歯科健診を受診した方の26年度の結果と、
23年度に厚生労働省が全国で実施した『歯科疾患実態調査』を比較しました。

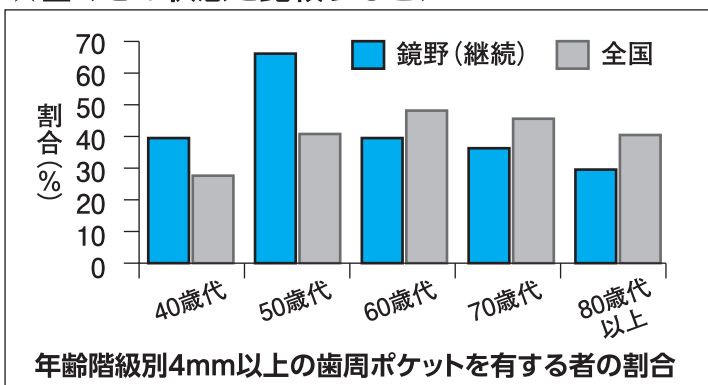
★今、残っている自分の歯の数を比較すると、



※全ての年代において、町の歯科健診を継続して受診している方は、
全国の平均より、自分の歯が多く
残っている現状にありました。
(特に、50歳代以降!)

「現在歯数」とは…残っている歯の総数です。

★歯ぐきの状態を比較すると、



町の歯科健診を継続して受診して
いる方のうち、60歳代以降では、歯ぐ
きの状態が、全国の平均より良好なこ
とがわかりました。

「歯周ポケット」とは…歯と歯ぐきの境目の
溝のことをいいます。

※健康な歯ぐきでは、歯周ポケットは1～
2mmですが、4mm以上になると“中等
度の歯周病”となり、歯肉が腫れる、出
血がある、歯がぐらぐらする、といった症
状がでる時期になります。



※歯科健診を続けて受けている方は、高齢になっても、自分の歯が多く残っており、また歯ぐきもいい
状態を保てていると言えます。このことは、全身の健康づくりや、介護予防にもつながっていきます!

年に1回は、身体の健診と合わせて、歯科医院や、
町の歯科健診を受診することをおすすめします!



5月31日から6月6日までは禁煙週間です
5月31日は世界禁煙デー

「禁煙すると健康が戻る!」とされています。長年たばこを吸っていても禁煙するのに遅すぎることは
ありません。自分や周囲の人の健康を守るために、『たばこと健康について』考えてみませんか。

すこやかカレンダー-P7の下から2行目に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤→「特に昭和54年4月2日～平成2年3月31日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日生まれの男性は」

正→「特に昭和54年4月2日～平成2年4月1日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前生まれの男性は」